

(宛先)  
埼玉県知事

該当する世帯にレ印を付けてください。 **私立高等学校等奨学のための給付金受給申請書**

- ① 非課税世帯**
- ② 105,500円未満の世帯**
- ③ 264,500円未満であり、扶養する子が3人以上いる世帯**
- ④ 家計急変世帯**

※ 上記①～④について、該当する世帯区分の□にレ印を記入してください。

**(①～④の全世帯)** 以下の太枠内の①～⑤について、記入してください。

内容を確認の上、レ印を付けてください。

① 次の5項目を確認の上、全ての□にレ印を記入してください。

<input checked="" type="checkbox"/>	本申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
<input checked="" type="checkbox"/>	本申請書に虚偽の記載があった場合は、埼玉県の求めに従いその全額を即時返還します。
<input checked="" type="checkbox"/>	私（申請者）は、埼玉県以外の都道府県に奨学のための給付金の申請は行っていません。
<input checked="" type="checkbox"/>	本申請の対象となる生徒（高校生等）は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高中生等を除く））の支弁対象ではありません。
<input checked="" type="checkbox"/>	基準日現在、私（申請者）は、埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金支給要綱第3条に規定する支給対象世帯に該当するため、同要綱第5条の規定に基づき申請します。 ※ 本制度の「基準日」は、原則として、当該年度の7月1日です。

② 申請者（保護者等）の情報について、必要事項を記入してください。

申請者住所等 (保護者等)	〒 〇〇〇-△△△△	ふりがな	さいたま たろう
	さいたま市浦和区高砂3-15-1 コーポ学事301号室	申請者氏名 (保護者等)	埼玉 太郎
	〒(自宅) ×××-×××-×××× 〒(携帯) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇 ※ 連絡が取れる電話番号を記入してください。	対象生徒 (高校生等) との関係	<input checked="" type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> その他【 】 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者

③ 今年度の新学年対象の早期給付申請について、該当する□にレ印を記入してください。

今年度、奨学のための給付金の早期給付を	<input type="checkbox"/>	申請しています（本県以外に申請した場合も含む）。
	<input checked="" type="checkbox"/>	申請していません（申請したが、不支給となった場合も含む）。

④ 申請対象となる生徒（高校生等）の情報について、必要事項を記入してください。

ふりがな	さいたま じろう	生年月日	昭和 〇〇年 〇月 〇日 平成	
氏名	埼玉 二郎			
在学する学校の名称	学校名：私立〇〇高等学校			
	在学期間： 令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	休学期間 (休学許可を受け)	年 月 日～ 年 月 日	
過去に在学していた高等学校等専攻科 (卒業・退学・転学等の経歴がある方のみ記入)	ふりがな	年 月 日から	課程 【例：保育専攻・全日制】	左記学校で給付金を受給した回数 なし 1回 2回 不明
	学校名	年 月 日まで		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	ふりがな	年 月 日から	学校の種類・課程 【例：保育専攻・全日制】	左記学校で給付金を受給した回数 なし 1回 2回 不明
	学校名	年 月 日まで		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

内容を確認の上、レ印を付けてください。

⑤ 次の5項目を確認の上、全ての□にレ印を記入してください。

<input checked="" type="checkbox"/>	基準日現在、対象生徒は高等学校等修学支援事業費補助金（専攻科の生徒への修学支援）の受給資格を有しています。
<input checked="" type="checkbox"/>	今年度、対象生徒分の申請を行い給付金を受給しても、受給上限回数を超えません。 ※ 受給上限回数は、年1回、通算2回（高等学校等専攻科の定める修業年限が1年の場合は1回）です。

※ 申請書は裏面もあります。裏面も忘れずに記入してください。